

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

生き物の命を救い、守り続けることを唯一の目的とする「Animal is my life」

獣医師数
111名診療件数
395,059件獣医師1人当たり売上
43,012千円/年動物病院売上高
4,759,105千円

② 中長期の経営戦略

1. 組織的病院経営モデルの確立

一次診療と二次診療をシームレスに提供。センター病院とサテライト病院で連携し、獣医師育成と高度医療を実現

2. 事業承継による医療継続発展

M&Aを主体とした事業承継により、後継者不足や経営難による廃業を防ぎ、地域の動物医療を継続発展させる

3. インフラ・教育への貢献

顧客管理システム「わん太郎」のクラウド化推進、獣医師向け情報サイト「VMN」運営で業界全体のDXと教育をサポート

③ 対処すべき課題

① 人材確保と育成

- ・ 獣医師・看護師などの現場スタッフ確保が必須
- ・ 研修制度整備・労働環境向上・福利厚生充実で定着を図る

② 医療サービス品質向上

- ・ 高度な知識・技術習得に継続的に取り組む
- ・ インフォームドコンセント徹底とホスピタリティ向上で顧客満足度向上

③ 財務体質強化

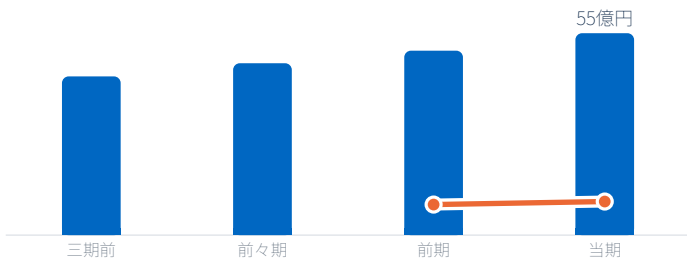
- ・ LBOやM&Aに伴う借入金返済に備える必要がある
- ・ 内部留保確保と営業キャッシュ・フロー改善を推進

面接で使えるポイント

- ・ 111名の獣医師で年39万件以上の診療を実施し、高度医療から基礎ケアまで総合的に提供する組織構造
- ・ センター病院とサテライト病院の連携により、若手獣医師がCTやMRI等の高度医療を学べるキャリア形成を実現
- ・ M&Aを通じた事業承継で廃業危機の病院を継続発展させ、地域の動物医療を守る社会的役割を果たす企業

証券コード 194A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
動物医療関連事業を主軸とするサービス企業

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率16.6%と高い収益性
- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
55億円営業利益率
16.6%財務健康度
56点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 34.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
299万円

サービス業内 524位/524社

平均年齢
32.1歳

サービス業内 473位/527社

平均勤続
3.0年

サービス業内 457位/527社

女性管理職
27.0%

サービス業内 109位/371社

男性育休
40.0%

サービス業内 262位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考:(株)WOLVES HAND【194A】：決算情報

